

憲法かえずに政治をかえよう！

# かけはし

社会福祉法人山形虹の会  
山形虹の会と福祉を良くする友の会

山形県鶴岡市民田字代家田100-1  
TEL 0235-25-1131 FAX 0235-25-0810

介護老人保健施設かけはし 内

## 介護保険改定

2000年4月にスタートした介護保険制度は3年ごとに見直しを行っており、この4月が改定の年に当たりました。近年の大規模災害や昨年の新型コロナウイルス感染症の感染拡大もあり、「感染症や災害への対応力強化」など幾つかの柱が重視された改定内容となっています。

中でも特徴的な点は「リハビリ・口腔・栄養の取組の連携・強化」と「科学的介護の取組」です。これは、看護職・介護職・リハビリ職・歯科衛生士・管理栄養士など全ての職種が連携して利用者への取り組みを行うものです。かけはしでも、ほとんどの事業所でこれらの取り組みを行う事にしており、利用者ご家族の皆様に関連する加算について説明し同意をいただきました。

しかし、介護保険制度そのものについては介護保険料や利用料負担の増大など、必ずしも「使い易い制度」とは言えません。これからも制度を良くしていく運動を継続します。皆様のご理解とご協力をお願いします。



昨春に全国に感染拡大した新型コロナウイルスに対し、かけはしでも適切な対応を心がけながら予防に徹してきました。この一年の取り組みを整理します。

① 厚労省及び山形県・鶴岡市から発出される事務連絡や呼びかけに対応した業務整備

② 感染者発生に備えた「マニュアル・事業継続計画」の策定。

③ 地域の感染情報の収集とマニュアルに沿った対応（法人内のイベントや職員の行動制限の範囲など）

④ マスク・手袋など必要物品の備蓄

これらの取り組みにより、法人全ての利用者と職員に感染者が出ることなく現在に至っています。感染予防の姿勢としてほしいにしているのは「正しく知って正しく恐れる」事です。つま

り、必要以上警戒して不必要な制限をしないうことです。そしてもう一点は「職員が持ち込まない」事です。職員が日常的に正しい感染予防を行い、法人のマニュアルに定められた行動制限を守ることにより感染のリスクを抑え、利用者皆さんの安全と職員自身及び職員家族の安全が守られることとなります。これからは、ワクチン接種が始まります。コロナに感染しない・させないを心がけて終息を目指しましょう。

法人事務局長 結城 弥生



山形虹の会

## 新型コロナウイルス感染症 対策について



## 2021年度入職式



- |                       |                           |                          |                     |                           |                           |                       |                          |                         |                       |                       |                        |
|-----------------------|---------------------------|--------------------------|---------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------|--------------------------|-------------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|
| 老健3階<br>介護福祉士<br>高山 圭 | 老健リハビリ科<br>作業療法士<br>三浦 誠喜 | シヨートステイ<br>介護福祉士<br>大貫 勉 | 特養<br>介護職員<br>佐藤 悦子 | グループホーム<br>介護福祉士<br>長南 ふみ | グループホーム<br>介護福祉士<br>本間奈保子 | 老健2階<br>介護職員<br>菅原 光留 | シヨートステイ<br>介護職員<br>岡部 知里 | シヨートステイ<br>介護職員<br>橋 健司 | 老健3階<br>介護職員<br>鈴木 高峰 | 老健2階<br>介護職員<br>菅原 光留 | 老健3階<br>介護福祉士<br>渡部 麻衣 |
|-----------------------|---------------------------|--------------------------|---------------------|---------------------------|---------------------------|-----------------------|--------------------------|-------------------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|

四月一日、山形虹の会は、十名の新入職員を迎え、新年度をスタートしました。新入職員を代表し高山圭さんの挨拶を原文掲載します。

新入職員を代表して挨拶させていただきます。高山圭です。今日は、私達の為にこのよな会を開催していただき誠にありがとうございます。今日から社会人の一人となる

り、このかけはしの職員の一人になれることを光栄に思います。まだ入ったばかりで右も左も分からない自分達ですが、先輩達の姿を見て学びたいと思いますのでご指導の方よろしくお願ひいたします。余談ではありますですがソフトラレの大会では、全力を出し優勝に導けるようにしますのでよろしくお願ひいたします。

## 2021年度 山形虹の会 新入職員紹介

### かけ橋

「認知症の予防」は私自身にとってもだんだん身近な問題と感じてきました。認知症の予防の

三本柱は、運動、知的活動、それにコミュニケーション、コミュニケーションの中核となるのが言葉、と紹介されてきました。

この取り組みとなる条件を阻害しているのがこのコロナ禍だと思っております。

友達との交流の大幅な減少、ボランティア活動等の制限、好きなサークル活動の取りやめや減少、美味しいお店での楽しい会食の自粛や外食の不安、知らない土地や町への旅行の自粛、制限等など、多くの私のような人が知らぬうちに会話がなくなり、家に引きこもり、人との交流もなくなり、そして……。

コロナ禍での緊急事態宣言、それが終わったら感染がさらに拡大し、「蔓延防止等重点措置」が開始された都府県。

緊急事態宣言がなされたそのもとでどんな対策がどのようなか、どこに問題があったのか、そういったことが解明されなくて延々と同じことが繰り返されていくのではないかと考えてならない。ワクチンがいきわたるまでやむを得ないと考えているのか。

私たちの国は先進国に属していると思っはいるのだが、国民の命を守る施策では先進諸外国と比べ多くの立ち遅れや心もとなさを感じてならない。国民の善意に依存する施策は政治がないに等しいのではと。

子供も若者もそして高齢者も、国民の命と暮らしを何よりも大切に国であってほしいと切に願ひ、そしてそれを目指さなくてはと。

隅 爺

# 相談の窓口から

## 新型コロナワクチン接種について

鶴岡市では65歳以上の方の新型コロナワクチン接種が5月中旬から始まります。接種会場は、朝暁武道館と地域庁舎会場となります。集団接種が基本であり、接種費用は全額公費負担のため無料。4月末には接種券が送付され、接種会場・日時等は、鶴岡市コロナワクチン相談・予約センター（電話番号：0120-125-226\*無料）に電話予約となります。バス送迎車を利用希望される方も一緒に予約となります。

個別接種の接種対象者は『定期的に通院治療を行うなど、集団接種に適さない「かかりつけ患者」』の方で鶴岡市内の15医療機関へ予約することになります。

「接種は受けられますか?」「集団会場で受けられますか?」と担当ケアマネジャーや事業所から聞かれたことと思います。病気治療中や体調など接種に不安のある方は、かかりつけ医と相談の上で接種を受けるかどうかお考え下さい。

新型コロナウイルス感染症予防対策でマスクの正しい着用・こまめな手洗い・適切な換気・距離の確保と基本的な感染予防対策は続けられ、予防接種を受けられても油断なさらず、適宜な運動と温かい食事で健康管理し花咲く春を迎えたいものです。

介護支援専門員 松浦 裕子

デイケア行事「ハンドセラピー」



参加した利用者さんからは「こんな事初めてしてもらった」「気持ちよかった、ありがとう」と喜んでいただけました。

コロナ禍で我慢することが多く感じられます。「コロナだから出来ない」ではなく、感染対策をいろいろと考えた上で利用者さんから喜んでいただけるような企画を考えていきます。

介護職 齋藤 香澄

# デイケア行事

## ハンドセラピー

三月十七日、デイケア室で新たな試みとして「ハンドセラピー」を行いました。

始めにホットタオルで手を温め、優しくなでるようにマッサージします。雰囲気づくりにアロマオイルを焚き、

香りの癒し効果も演出。徐々に表情が和らぎ、一対一で行うことでゆったりとした時間を楽しまれました。

感染対策として、利用者毎に毎回手洗い、消毒を行い、正面は避け、隣に座るなど感染予防に努めました。

参加した利用者さんからは「こんな事初めてしてもらった」「気持ちよかった、ありがとう」と喜んでいただけました。

コロナ禍で我慢することが多く感じられます。「コロナだから出来ない」ではなく、感染対策をいろいろと考えた上で利用者さんから喜んでいただけるような企画を考えていきます。

# グループホーム南館開設日より

## 老健一階に準備室設置

三月一日よりグループホームかけはし南館開設準備室が老健一階会議室内に開設されました。メンバーは主任、副主任あわせて三名で構成されています。ここでは開設にかかる様々な準備を行っています。このグループホームはどんなケアを行っていくかの考え方の統一、オープンまでのスケジュール作り、各種マニュアルの作成、備品の確認や内部で使用する資料の作成など非常に細々としたもので、全体の運営まで、その内容は多岐にわたります。



グループホーム南館建設状況

着々と建設工事も進んでいます。それと足並みをそろえながら一緒にオープンを迎えることができるよう頑張っています。

グループホームのことが聞きたい、興味があるという方は一度お声かけください。

準備室 奥泉 ひとみ

# 【会員紹介】

## 「楽書」——心を楽に書いて飾って楽しむ書——

こんにちは。通所・訪問入浴部門で介護アシスタントをしている古山悦子です。

「書けない、書けない。」と笑いながら何枚も書いています。

私はデイケアで「楽書」という書道をボランティアで教えています。「楽書」とは私の先生が考案した書道の書き方で、書いて飾って楽しむ書です。私がかけてはしに入職して一年が過ぎた頃、利用者さんに書道をしたと言われた事がきっかけで「楽書」の事を話したら書きたいと言われ始めさせて頂きました。

昨年コロナ禍より集まっていた。「楽書」を書く事が出来なくなり、墨の文字を白抜きして色鉛筆で塗る「塗り書」も始めました。

利用者さんの書けた時の笑顔が嬉しくて始めた「楽書」ですが、現在は活動を休止しております。

「コロナ、コロナでやだのおー」という利用者さん達が、早くまた以前の様な笑顔に戻れる事を祈っております。



通所・訪問入浴 介護アシスタント 古山 悦子

# 老健一般療養棟から こんにちは!!

老人保健施設一般療養棟には、介護職・看護職計31人が所属しています。在宅生活への復帰を目標に、施設長(医師)の指導に基づき、他職種と協力・連携しながら日々の業務を行っています。

自宅での生活を想定し、医療・リハビリ・栄養・調理・相談などあらゆる職種と話し合います。私たち療養棟職員は、本人、ご家族の意向を考慮し、いつ、どこで、だれが、どのように介護し、より安心・快適な生活をおくれるかを検討しています。

笑顔で自宅に帰って行く利用者、ご家族を見送ることがやりがいを感じる瞬間です。これからも、多職種と連携・協力し利用者、ご家族の笑顔を見られるように頑張っていきます。



一般療養棟主任 佐藤 千馬

# 新型コロナウイルス感染予防に伴うお知らせ

- ①「第22回友の会総会」開催延期について  
例年4～5月に開催しておりますが、7月以降に延期します。日程が決まりましたら、再度ご案内いたします。
- ②「友の会市」中止について  
新型コロナウイルス感染予防のため、1月より「友の会市」を中止しました。再開の折には、ニュース紙面やポスター掲示など行う予定です。ご理解いただきますようお願い申し上げます。

# 一緒に働く仲間を募集中

社会福祉法人山形虹の会 かけはし

- ①正職員 看護師・准看護師
  - ②正職員 介護福祉士・ヘルパー2級or初任者研修修了
  - ③正職員 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士
  - ④日勤のみ 介護職員(資格不問)パート可。(ボーナス有)
  - ⑤特養ホーム夜勤専門員 20:00～6:00 休憩1時間、実働9時間 1回9,100円×月10～14回=91,000円～127,400円(ボーナス有)
  - ⑥グループホーム夜勤専門員 19:15～7:45 休憩4時間、実働8.5時間 1回8,000円×月10回=80,000円(ボーナス有)
- 問合せ 鶴岡市民田字家田100番1 TEL0235-25-1131 担当/原田  
https://niji-kakehashi.or.jp/

介護に関する不安・悩みは **かけはしへ** お寄せください。

相談員・ケアマネジャーが相談に応じます。

0235-25-1131